

青学年進路通信スタート

昨日の着任式で紹介されたように、今年度 37 回生青学年の進路担当になりました、技術科の〇〇〇〇〇です。2015 年から大久保北中学校で技術科を教えています、昨年度と一昨年度は大学院に在籍して研修していた関係で、37 回生の皆さんと一緒に北中で過ごすのは今年がほぼ初めてになるので、北中で皆さんと過ごすことができるこの 1 年間をととても楽しみにしていました。

さて、37 回生の皆さんは現時点で、自分の進路についてすでに具体的に何か考えたり、保護者の方と家でお話をしたりしているでしょうか。出来ればそうであってほしいところではありますが、「いやいや、まだ 3 年生になったばかりでそんなこと考えてないよ」、「部活の最後の夏の総体に向けて頑張っています」、「勉強は塾でやっているから別に焦らなくても大丈夫でしょ」など、それぞれ思うことがあるかもしれません。ただ、すでに中学校には皆さんが進学する可能性のある学校からパンフレット等が届いており、昨日も案内を持って帰っていると思います。そういった内容含めて、皆さんに進路に関する情報発信のツールとして、今年度『進路通信』を定期的に発行していきたいと考えています。ですので、しっかりと内容に自分自身が目を通すことはもちろん、必ず保護者の方にも渡し頂き、数分でも良いので保護者の方と『進路通信』の内容についてお話をしてもらえたらと思っています。また、進路通信掲載以外の各学校の情報等については、各校から送付されているポスターを、「プレハブ校舎下駄箱周り」に随時掲示していきますので、必ず目を通す習慣を身につけて下さい。

さて、『進路通信』のタイトルですが、『青の時代～挑戦～』にしました。この通信のタイトルには複数の意味や願いを込めています。その複数の意味や願いの中から、今回は技術科に関係している理由についてお話ししたいと思います。皆さんは昨年度の技術科の授業で「LED」について習っていると思います。LED は、私たちの身の回りにたくさんありますよね。例えば信号は昔の電球式信号から、現在は LED 式に切り替わっています。しかし、それが可能になったのは、青色 LED が発明されたからであり、その結果、全ての光を表現することが可能になった(光の三原色である RGB の関係)からです。実はその青色 LED を世界で初めて発明したのは日本の方々であり、2014 年にノーベル賞を受賞しています。それだけ重要な青色と同じ 37 回生の皆さんは「青学年」でもあります。2021 年に入学し今年北中で過ごす最後の年の青学年の皆さんの時代に、

全員が色々な挑戦をしてほしいという願いを込めました。青学年の皆さん一人一人にとって、青の時代最後の今年が良い年になるように、進路の面においてサポートしていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

明日と明後日ですが、課題考査が実施されます。それに合わせて、今年度のテストの心得を下に掲載しましたので確認して下さい。3 年生になって最初のテストです。今まで同様に不正行為はもちろん厳禁です。疑われるようなこともないように気をつけましょう。そして最後まであきらめず時間を有効に活用して下さい。

テストの心得2023

～受け方について～

- (1) 座席は 6 列、男女混合の出席番号順にならぶ。(自分の座席ごと移動する)
- (2) 机の上には、その教科のテストで使用する筆記具のみ。その教科のテストで使わないものや筆箱、下敷き等は荷物と一緒に後ろのロッカーに入れ、机の中には何も入れない。(体育館シューズなども机の横に掛けない)
欠席生徒の机においても同様とする。
- (3) 定規は、必ず直定規を使用。
定規のカバー、コンパスのケース、消しゴムのカバーなどは筆箱同様、ロッカーもしくはカバンにしまう。(入試に準ずる) ※シャーペンの芯入れも×
- (4) テスト中は、問題用紙や鉛筆などの筆記具は机の中に入れない。
- (5) 問題用紙は試験監督の先生の「送りなさい」の合図で裏を向けたまま静かに後ろに配る。
- (6) 問題用紙は、試験監督の指示があるまで勝手に触らない。
- (7) 試験監督の「始めなさい」の合図で一斉に始める。
- (8) 答案は、ていねいな字で書く。
- (9) 解答用紙にはまずクラス・出席番号・名前(漢字で書く)を記入する。
- (10) 質問がある場合、用紙や筆記具を落とした場合、体調が悪くなった場合などは、静かに手を挙げ試験監督の先生の指示に従う。
- (11) 配布中、テスト中、回収中は一切私語をせず、キョロキョロしない。
- (12) 試験監督の先生の「終わりなさい」の合図で鉛筆を置く。
- (13) 列の一番後ろの人が、すばやく出席番号順になるように解答用紙を表にして順番に重ねて集める。
- (14) 試験監督が、解答用紙にクラス・出席番号・名前が記入されているか、出席番号順になっているのかを確認後、終わりのあいさつを行う。
(生徒は静かに待つ)
- (15) 不正行為(カンニング)またはそれに準じる行為は一切しない。
不正行為があった場合は、不正行為があったテストを無効とする。